

## ～ご挨拶～

早期アルツハイマー病に対する低出力パルス波超音波(LIPUS)治療の検証的治験では、大変、お世話になっています。本年は、被験者の登録を終了し、本治験を前進させる非常に重要な年になりますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

下図に示しておりますように、本治験は現在全国17施設で実施しております。また、治験を加速させる目的と地域のバランスをとる目的で、現在、福岡県と新潟県の2施設に参加していただくように手続き中です。手続きが終了いたしましたら、ご紹介したいと思います。



治験統括責任者 下川宏明  
SWI社創業者・会長  
国際医療福祉大学 副大学院長  
東北大学 客員教授・名誉教授

## 治験施設の紹介 (5) 国際医療福祉大学成田病院

今回は千葉県唯一の施設である国際医療福祉大学成田病院をご紹介します。9/29に開催されたスタートアップミーティングでは、治験担当医師の先生方や治験コーディネーターのみなさんが、実際に治験機器に触って操作方法を確認いただき、治験治療のイメージをつかんでいただきました。11月に同意取得いただいた患者様は、本年1月に治療を開始しました。

治験責任医師である村井教授からは、「高齢化が急速に進んでいる日本で、侵襲性が低く画期的な治療法を現場に届けたい。本治験を成功させるため本治験の対象となる患者様に対し、本治験を紹介していきます」と力強いお言葉を頂きました。国際医療福祉大学成田病院の皆様、引き続きよろしくお願い致します。



## 治験の進捗報告

昨年からスタートした本治験は、現在全国17施設で治験を開始しており、今年7月の登録終了までに220例を募集しております。現在の進捗状況は下記のとおりです。

- ◆同意取得症例数:107
- ◆登録症例数:23
- ◆治験治療実施症例数:18

多くの患者様に参加いただき、心より患者申し上げます。引き続き、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

